

アドミッション・ポリシー「入学者受け入れ方針」

近森病院附属看護学校は、教育理念・教育目標に基づいて、入学試験に定めるアドミッション・ポリシーにしたがって、入学者の選抜を行う。本校は、「看護師として必要な知識及び技術を教授し、豊かな人間性を培い、社会に貢献しうる有能な人材」を養成する。同時に、「さまざまな問題を看護の視点でとらえ、多職種と協働しながら課題の解決に向かうよう自ら学び、よりよい医療・看護の実現できる能力を備えた人材」の養成を目指す。このような人材養成の基盤となる以下の能力・態度を有する者を求める。

- (1) 医療・看護を理解するために必要な基礎学力がある。
- (2) 看護師になるという熱意と意欲がある。
- (3) 諸々の変化に応じ柔軟な対応ができる。
- (4) 人に関心を持ち、コミュニケーションを図ることができる
- (5) 自ら学び成長するための努力ができる。
- (6) 基本的な生活習慣を身につけ自己管理ができる。
- (7) 周囲の人と調和し、良好な関係を保ち協同することができる。